

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会では SDGs 教育を推進しています。

さいたま市立

常盤中学校



本校は、「心豊かな中学生 自ら学ぶ中学生 活力あふれる中学生」を学校教育目標とし、生徒が主体的に将来を考え、未来を切り拓く力(TOKIWA PRIDE)の育成を図っています。そのためにもESD(持続可能な開発のための教育)を推進することにより、10年先、20年先を見据えた自身の生き方及び他者との共存について意識した生活が行える生活の在り方について、研究を進めております。



■所在地：さいたま市浦和区針ヶ谷 4-1-9

■電話：048-831-3189

■メールアドレス：tokiwa-j@saitama-city.ed.jp

■交通：JR京浜東北線北浦和駅、与野駅より徒歩10分

01 虹のプロジェクト

生徒一人ひとりに活躍の場を与え、自己肯定感を高める



本校では、全ての生徒に活躍の場を与え、互いに認め合う活動を実践し、生徒一人ひとりに「自分は社会に必要とされている」という意識を根付かせ、現代社会の課題を自分事として捉え、他者と協働し、持続可能な社会を実現する新たな価値観や行動を生み出す力を育成しています。

なかでも、令和元年10月12日の台風19号で大きな被害を受けた佐野市立常盤中学校に対し、生徒会中心となって「同名校」として支援を行ったことは、両校の絆を深め、現在も交流を続けています。全ての生徒に自信をもたせることで、一部の生徒のための学校、一部の人のための社会ではなく、みんなの学校、みんなの社会という意識をもたせていきます。



令和4年2月に佐野市立常盤中学校との交流会を行いました。



02 地元企業と連携した商品開発

地元企業のリソースを活用し、中学生の視点を生かしたビジネス提案



2年生の総合的な学習の時間の中で、地元企業と連携し、SDGsを意識したお菓子の商品開発を行いました。地元企業からは、普段食べているお菓子が「どのように」おいしく安全につくられているか説明して頂き、地球上の課題を踏まえて商品開発を考えました。この取組をとおり、生徒の創造力や探求力の伸長を図るとともに、現代社会の課題を自分事として捉え、他者と協働し、持続可能な社会を実現する新たな価値観や行動を生み出す力を育成しています。



令和3年11月に地元企業をお招きし、商品開発のプレゼンテーションを行いました。